令和７年度事業報告

（2024 年 10 月 1 日～2025 年９月 30 日）

はじめに

当協会は、広く国民の書記能力を増進し、記録事務の効率化を図るため、速記の普及発達とその利用分野の開発に努め、あわせて速記技能者の技術水準及び社会的評価の向上に資する諸事業を行うとともに、公正で正確な発言記録作成技術の普及に努め、もって我が国の文字文化の向上に寄与していくことを目的とする法人である。

このような目的及び公益法人としての本旨に従い、速記技能検定、みんなの速記推進活動などの事業や全国議事記録議事運営事務研修会などを推進してきた。

以下、令和７年度における諸事業の実績を報告する。

１　財政再建への取組

経営基盤強化委員会の開催

協会の喫緊の課題である財務状況の改善を目的に、理事全員から成る経営基盤強化委員会を発足させ、収入増と支出削減の両面から具体的方策を協議し、可能なものから実行に移した。

法人ブロック等懇談会の開催

厳しい財務状況にある協会の事務、事業の見直し、ひいては抜本的改革のために、現在の事業や活動内容及び将来の在り方について意見を聴く目的で、法人ブロック及び賛助会員７社の参加を得て１月 17 日に開催した。

２　検定事業

(1) 速記技能検定

① 速記技能検定実施結果

令和７年度は４回実施し、第 228 回検定は、ＩＢＴ方式（インターネットを活用した実施方法）で行った。

その概要は、下表のとおり。

なお、パソコンの使用による受検者は速記・反訳の両方で使用した者が 107 人（前年度 96 人）、反訳のみで使用した者が 83 人（55 人）であった。また、分試験場での受検者数は 120 人（106 人）となった。

回次	実施月日	試験地	志願者	受検者	合格者	合格率
227	令和６年 11 月 24 日	東京 名古屋 大阪 佐賀 鹿児島、(分)岐阜 和歌山有田 沖縄（うるま、那覇）福井	101 (85)	97 (85)	30 (29)	30.9% (34.1%)
228	令和７年 ２月 23 日	オンライン方式（ＩＢＴ型） (分)大阪 佐賀	69 (48)	68 (44)	35 (17)	51.5% (38.6%)

229	令和７年 ５月 25 日	札幌 盛岡 東京 名古屋 大阪 福岡、(分)岐阜 和歌山有田 佐賀 沖縄	93 (65)	93 (63)	27 (17)	29.0% (27.0%)
230	令和７年 ８月 31 日	長岡 東京 名古屋 大阪 (分)佐賀 沖縄	75 (55)	70 (54)	12 (17)	17.1% (31.5%)
合　　計			338 (253)	328 (246)	104 (80)	31.7% (32.5%)

※各級別志願者数は次のとおりである。(括弧内は前年度)

１級	30 人	(21 人)	+9 人
２級	21 人	(17 人)	+4 人
３級	68 人	(41 人)	+27 人
４級	110 人	(97 人)	+13 人
５級	80 人	(64 人)	+16 人
６級	29 人	(17 人)	+12 人
計	338 人	(257 人)	+81 人

※速記技能検定実施結果の詳細は、別表のとおりである。

② 速記士証の交付、合格証明書の発行

速記士証の発行数：０人　(令和７年度末速記士証交付総数　2,113 人)

合格証明書の発行：３人

③ 成績優秀者表彰

成績優秀者選考基準に基づく令和７年度速記技能検定成績優秀者

	227 回	228 回	229 回	230 回	年度計（前年度）
文部科学大臣賞	0	0	0	0	０人（１人）
協会最優秀賞	3	1	0	1	５人（４人）
協 会 優 秀 賞	7	12	13	3	35 人（36 人）
協 会 特 別 賞	0	0	0	0	０人（１人）
協 会 奨 励 賞	0	1	1	0	２人（４人）

④ 自己評価の実施

検定の継続的な改善を目的とした自己評価結果をホームページで公開した（継続)。

⑤ 学習支援

・速記学習者からの電話、メール等による相談に答え、初級学習者のレベルアップを支援した。

・検定受験参考書等の頒布実績

速記技能検定問題集 11 号　　15 冊

速記技能検定問題集 10 号	2 冊	
検定問題朗読ＣＤ	21 枚	
速記用シャープ （プレスマン）	57 本	替え芯　9 個
シャープペンシル（オレーヌ）	12 本	

(2) キャプションライター技能検定

字幕関係の会合に参加し、意見交換を重ねたが、検定の具体的な制度設計には至らなかった。

(3) 検定改革

検定制度の抜本的改革について検討している検定改革委員会制度部会は、年度内の開催ができなかったが、引き続き課題について検討することとした。

3 「みんなの速記」推進活動

(1) 教室・共練会活動

学習希望者の受け皿となる「速記教室・共練会」等の活動をホームページや機関誌「日本の速記」を活用して広報した。

各地の共練会活動は次のとおり。

・土曜速記教室　（東京都大田区　親睦会館）
・オンライン速記共練会
・盛岡速記講習会　（盛岡市　勤労福祉会館）
・宮城県共練会　（仙台市太白区　八木山市民センター）
・東京新宿共練会　（東京都新宿区　戸山生涯学習館）
・東京飯田橋共練会　（東京都千代田区　富士見区民館）
・横浜速記共練会　（横浜市港北区　菊名地区センター）
・速記サークル「千速会」（新潟県長岡市　千手コミュニティセンター）
・愛知県スクーリング　（名古屋市東区　ウィルあいち）
・京都速記共練会　（京都市山科区　アスニー山科）
・奈良速記学習会　（奈良市　生涯学習センター）
・大阪速記を学ぼう会　（大阪市　北区民センター）
・大阪速記共練会　（大阪市北区　南森町イシカワビル）
・阪神速記共練会　（西宮市　西宮市民会館）
・神戸速記共練会　（神戸市　中央区文化センター）
・和歌山速記共練会　（和歌山市　あいあいセンター）
・有田速記共練会　（和歌山県有田郡有田川町　藤並公民館）

(2) 速記相談業務

新訂標準用字用例辞典に関する相談	78 件
速記学習教材、学習場所等の相談	97 件
速記技能検定受験に関する相談	47 件

その他（テレビ、マスコミ関係取材等）　　35 件

⑶ 高速度速記競技会

令和７年度は実施しなかった。

⑷ 高校生・大学生の速記競技会の後援

高校生

第 57 回全国高等学校選抜速記競技大会（令和７年３月 26 日(水)）名古屋

第 95 回全国高等学校速記競技大会（令和７年８月７日(木)）東京

大学生

第 115 回全日本大学速記競技大会（令和６年 12 月 22 日(日)）東京

⑸ 速記交流合宿の後援

大学速記ＯＢ有志が企画するイベントに対し後援した。

第５回：令和７年２月 21 日(金)～24 日(月・祝)　大阪

第６回：令和７年８月８日(金)～11 日(月・祝)　東京

４　全国議事記録議事運営事務研修会

第 76 回全国議事記録議事運営事務研修会を以下のとおり開催した。

開催日　令和６年 10 月 24 日(木) ～10 月 25 日(金)

会　場　国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町）

第１日　10 月 24 日（木）

◎集合研修

【ライブ配信：事前申込みのあった議会事務局等に対して配信（講演③まで)】

講演①「議事運営Ⅰ／発言訂正の方法と留意点」「議事運営Ⅱ／議会のデジタル化」

講師　（公社）日本速記協会理事　内田　一夫

講演②「会議録作成Ⅰ　基本編／会議録に係る基本論」

講師　（公社）日本速記協会理事　保田　良春

参加者による事例発表（会議録関係）

講演③「会議録作成Ⅱ　実例編／事例発表も踏まえて」

講師　（公社）日本速記協会理事　山崎　恵喜

質問コーナー（自由参加）

第２日　10 月 25 日（金）

◎分科会　班別討議・まとめ、発表、講評

※１．今回も講演を YouTube で動画配信した。

※２．研修会資料と報告書（講演録）を参加者及び３議長会事務局に電子配信した。

参加者内訳　会場 114 人、動画視聴 64 人、計 178 人（分科会参加 100 人）

５　会議録作成支援事業

⑴ 会議録作成講座

議会事務局の職員を対象に会議録作成の基本を学ぶ全４回の通信制講座を開講した。

受講者　24 人

⑵ 発言記録何でも相談室

用字用例に関する相談：53 件　　会議録作成に関する相談：39 件

６　調査研究、広報、普及事業

⑴速記関係書籍・文献の保存・共有化、速記国際大会

学術研究協力

学術研究等のつながりから開催された速記茶話会など、速記科学研究会の活動を支援した。

文献等の保存

故加古修一氏が保管していた文献等を中心に、「武部・佐竹・加古文庫」として整理を行った。

⑵出版物の頒布

「新訂標準用字用例辞典」　　293 冊

「発言記録作成標準」　　49 冊、寄贈 25 冊

「横書きにおける漢数字と算用数字の書き分け方」　　34 冊

「検定問題集」

第９号：４冊　第 10 号：２冊　第 11 号：15 冊

検定問題朗読ＣＤ　21 枚

「第７回地方議会における記録事務の実態調査等報告書」　　１冊

「会議録作成講座教材集」（３冊１セット）　　16 セット、寄贈 24 セット

「日本の速記臨時増刊」

「新訂標準用字用例辞典の解説（その１）」　　49 冊

「新訂標準用字用例辞典の解説（その２）」　　41 冊

⑶速記の日記念イベント・速記交流会の開催

「速記の日」記念イベント「速記交流競技会」を以下のとおり開催した。

開催日　令和６年 11 月４日（月・振休）

会　場　東京本会場：早稲田速記医療福祉専門学校（参加者 24 名）

分会場：奈良ほか　（オンライン 10 名）

※その後、各地の速記会社、大学、高校、共練会等で実施してもらった。（100 名余）

内　容　分速 50 字のＨ級から 400 字のＡ級まで 50 字ずつ速度を上げた８階級を設定、自分で選択した問題を反訳し、成績を競う。

⑷ 広報・啓発

①テレビ番組制作協力及び広報

テレビ番組制作協力の要請を受け、資料等の提供を行うとともに、理事・会員を派遣した。

・NHK Eテレ「先人たちの底力　知恵泉（ちえいず)」
　放送日：2025年２月11日（火）
・TBS「ニノなのに」
　放送日：2025年３月10日（水）
・NHK連続テレビ小説「あんぱん」
　放送日：2025年３月31日（月）～９月26日（金）

『あんぱん』は、2025年度前期に放送のNHK「連続テレビ小説」第112作で、2025年3月31日から9月26日まで26週にわたって放送された。ヒロインのモデルが「速記者」であったことから、速記を学ぶシーンから実際に速記を使うシーンとしては20回以上描かれ（13週～18週、20週、25週)、速記指導・監修を中根理事が担当した。

②「日本の速記」の編集・発行

令和７年度は、10回発行した。

主な掲載記事は次のとおり。

10月号	巻頭言「新年度を迎えるに当たって」／シリーズ議会豆知識 55「閉鎖と開鎖」／第 226 回速記技能検定結果／令和６年度成績優秀者／北海道からの報告　速記・字幕合同研修会　in 札幌 2024 を開催／明治期の速記教本を研究資料として利用する可能性と課題／第４回速記交流合宿開催／第６回定例理事会の議事概要　「令和７年度事業計画・予算」を決定
11月号	巻頭言「プロの速記とアマの速記」／シリーズ議会豆知識 56「議会運営委員会と協議調整の場①」／岩倉市郎と速記／私たちの技術を伝えていくために（第３回）／第12回全国大学速記新人競技大会報告／令和７年度第１回定例理事会の議事概要
12月号	巻頭言「消滅可能性協会の覚悟を」／シリーズ議会豆知識 57「議会運営委員会と協議調整の場②」／第75回全国議事記録議事運営事務研修会概要報告／令和６年度速記技能検定成績優秀者表彰式／令和７年度通常総会議事概要　／第 1 回臨時理事会議事概要／令和６年度速記交流競技会報告（第１部）
１月号	年頭所感「因循姑息にけりをつけて」／役員挨拶／シリーズ議会豆知識 58「議会運営委員会と協議調整の場②」／第227回速記技能検定結果／「かぞ生涯学習フェスティバル 2024」に出展しました／第115回全日本大学速記競技大会報告／「日本の速記」のデジタル化について／２回定例理事会の議事概要／「日本の速記」2023 年総目次
２・３月合併号	巻頭言「速記技能検定の現場から」／シリーズ議会豆知識 59「議員派遣と委員派遣①」／生字幕の現場　YouTube で紹介／第５回速記交流合宿報告／法人ブロック等懇談会開催／第１回速記茶話会開催　人間の言語処理能力を考える！／速記茶話会の報告から　会議録テキストを用いた議会映像配信への字幕付与／第３回定例理事会の議事概要
４月号	巻頭言「地方議会との関係」／シリーズ議会豆知識60「議員派遣と委員派遣②」／第 228 回速記技能検定結果／速記茶話会の報告から　文字と速記の相互運用性／第２回臨時理事会の議事概要

５月号	巻頭言「検定受検者増に向けて」／シリーズ議会豆知識 61「質問通告① ―その意義―」／第 57 回全国高等学校選抜速記競技大会を開催／速記茶話会の報告から③「AI 時代の英語教育―文体への意識」／朝ドラ・ヒロインは中根式速記の達人だった／第４回定例理事会の議事概要
６月号	巻頭言「「速記の魅力と協会の意義」／シリーズ議会豆知識 62「質問通告② － 課題－」／選手団代表の中山氏が１位に！ インテルステノ・オンライン競技報告／関関戦、６年ぶりの復活／朝ドラ『あんぱん』連動企画「速記をやってみよう！」キャンペーン
７月号	巻頭言「伝統と文化のはざまで」／シリーズ議会豆知識 63「動議と議案」／第 229 回速記技能検定結果／「日本語のかな漢字テキストとローマ字テキストのタイピングにおける変換係数について／第５回定例理事会の議事概要
８・９月合併号	巻頭言「記録の質とは何か」／シリーズ議会豆知識 64「討論と議論」／第 95 回全国高等学校速記競技大会開催／第６回速記交流合宿報告～初めての東京開催～／～北海道からの報告～ 恒例速記・字幕合同研修会 in さっぽろ／ＮＨＫ連続テレビ小説『あんぱん』放送に伴う広報活動の効果分析／第３回臨時理事会の議事概要

③「日本の速記」の寄贈

全国都道府県の中央図書館を中心に図書館 60、高等学校・大学 16、その他団体・個人 16 に「日本の速記」を毎号寄贈し、速記の普及を図った。

④ ホームページの運営

協会主催事業のお知らせ等を中心に更新し、各種公開情報の発信を行ったほか、朝ドラ「あんぱん」連動企画の特設ページを作成し、速記をより分かりやすく広報した。また、協会の公式ＳＮＳ（Ｘ・旧ツイッター）を活用し、「あんぱん」に関する情報や協会のイベントなどの情報を発信した。

⑸ 会員活動支援

①会員活動助成

ブロック及び会員の活動費助成金支給規程に基づき、速記普及活動等協会主催事業等に参加した会員に対し、活動助成を行った。実績８ブロック

②表彰

表彰規程に基づき、令和７年度通常総会の議事に先立ち表彰を行った。

○永年勤続　　10 人

○速記に関する学術研究　　３人

令和７年度　会員情報

正会員

令和６度期末(6.9.30)	令和７年度期末(7.9.30)	差引	(内訳)
529 人	506 人	-23 人	入会 17 人 退会 40 人

【参考】会員数の推移

年度末(9 月 30 日)		会員数	増減	年度末(9 月 30 日)		会員数	増減	年度末(9 月 30 日)		会員数	増減
平成 13	2001	1,018	+4	23	2011	811	-36	3	2021	593	-15
14	2002	1,013	-5	24	2012	774	-17	4	2022	565	-28
15	2003	1,007	-6	25	2013	758	-16	5	2023	550	-15
16	2004	996	-11	26	2014	737	-21	6	2024	529	-21
17	2005	997	+1	27	2015	734	-3	7	2025	506	-23
18	2006	981	-4	28	2016	693	-41				
19	2007	942	-39	29	2017	666	-27				
20	2008	958	+16	30	2018	650	-16				
21	2009	895	-63	令和元	2019	630	-20				
22	2010	847	-48	2	2020	608	-22				

賛助会員　令和７年度　法人・団体 13（+２）

令和７年度事業報告においては、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。

令和７年９月 30 日

公益社団法人　日本速記協会

＜参考資料＞

令和７年度　会議概要

（１）総会

通常総会 令和６年11月16日 アルカディア市ケ谷 （私学会館）「白根」	【報告事項】 第１号報告　令和７年度事業計画及び収支予算の件 第２号報告　令和６年度事業報告の件 【決議事項】 第１号議案　令和６年度決算報告（案）に関する件 第２号議案　役員の選任に関する件

（２）理事会

第１回定例理事会 令和６年10月19日	第１号議案　令和６年度事業報告(案)に関する件 第２号議案　令和６年度決算報告(案)に関する件 第３号議案　令和７年度通常総会に関する件 第４号議案　永年勤続者表彰に関する件
第１回臨時理事会 令和６年11月16日	第１号議案　理事長の選定に関する件 第２号議案　業務執行理事の選定に関する件
第２回定例理事会 令和６年12月21日	第１号議案　新入会員の承認に関する件 第２号議案　理事役割分担に関する件 第３号議案　第227回速記技能検定に関する件 第４号議案　第228回速記技能検定 分試験実施に関する件
第３回定例理事会 令和７年２月15日	第１号議案　新入会員の承認に関する件 第２号議案　ブロック設置の承認に関する件 第３号議案　第228回速記技能検定 分試験実施に関する件
第２回臨時理事会 令和７年３月15日	第１号議案　新入会員の承認に関する件 第２号議案　賛助会員の承認に関する件 第３号議案　第228回速記技能検定に関する件 第４号議案　非常勤理事の報酬月額決定に関する件
第４回定例理事会 令和７年４月19日	第１号議案　新入会員の承認に関する件 第２号議案　第229回速記技能検定 分試験の実施に関する件 第３号議案　新訂標準用字用例辞典の増刷に関する件
第５回定例理事会 令和７年６月21日	第１号議案　第229回速記技能検定に関する件
第３回臨時理事会 令和７年８月23日	第１号議案　新入会員の承認に関する件 第２号議案　第230回速記技能検定 分試験実施に関する件
第６回定例理事会 令和７年９月20日	第１号議案　新入会員の承認に関する件 第２号議案　第230回速記技能検定及び令和7年度における成績優秀者に関する件 第３号議案　問題作成委員、運営委員の交代に関する件 第４号議案　令和８年度事業計画に関する件 第５号議案　事業の一覧に関する件 第６号議案　個別事業の内容に関する件 第７号議案　令和８年度収支予算に関する件 第８号議案　資金調達及び設備投資の見込みに関する件 第９号議案　令和８年度通常総会の日時及び議題(予定議題)に関する件

【別表】

令和7年度　速記技能検定実施結果

受検者数・合格者数

回	実施月日	試験地　（※は分試験場）	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
227	令和6年11月24日	東京、名古屋、大阪、鹿児島、佐賀 岐阜※、和歌山有田※ 沖縄うるま※、沖縄那覇※、福井※	4	2	1	6	6	11	30
			11	7	13	34	16	16	97
228	令和7年2月23日	IBT型（オンライン方式） 大阪※、佐賀※			4	8	20	3	35
					16	23	25	4	68
229	令和7年5月25日	札幌、盛岡、東京、名古屋 大阪、福岡 岐阜※、和歌山有田※ 佐賀※、沖縄※	1	1	2	13	7	3	27
			9	10	20	35	13	6	93
230	令和7年8月31日	長岡、東京、名古屋、大阪 佐賀※、沖縄※	2	0	5	2	2	1	12
			10	4	19	12	23	2	70
合　　計			7	3	12	29	35	18	104
			30	21	68	104	77	28	328
合　格　率（%）			23.3	14.3	17.6	27.9	45.5	64.3	31.7

（注）数字は上段が合格者数、下段が受検者数

志願者数

回	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
227	11	7	13	35	19	16	101
228	－	－	14	27	24	4	69
229	9	10	20	35	13	6	93
230	10	4	21	13	24	3	75
合計	30	21	68	110	80	29	338